

「高木ゼミ」卒業論文題目 & 「高木研究室」修士論文題目一覧

卒業生・修了生 論文題目一覧 (全 204 名)

卒業生：論文題目一覧

【17 期生】令和 5 (2023) 年度 卒業生 (11 名)

- ・匿名性の高い Vlog におけるマーケティングの信頼性と効果
- ・報道における情報の偏りについて
- ・SNS に潜むデジタルタトゥーの危険性
- ・快適な空の旅での人的サービスのあり方
- ・パフォーマンスマネジメントにおける「目標設定」が人に与える影響
ースターバックスコーヒーを例にー
- ・若者の SNS 利用による「孤独感」とその関わり
- ・荒廃農地における最適な発電方法とは何か～再利用での太陽光発電施設から再考する
日本に最適な発電施設としての土地利用とは～
- ・「サイズ感」とは
- ・日本の雇用システムの複雑化に応じて大学生が身に付ける能力の検討
- ・第 4 次韓流ブームにおける男性の韓国ドラマへの関心
- ・日本における「スマート林業」の必要性

【16 期生】令和 4 (2022) 年度 卒業生 (9 名)

- ・テキストベース情報文における「事実」と書き手の「意見」を判別する能力の必要性
- ・電車内ストレス軽減を目指す行動
- ・SNS における利用者「自己」に立つ「アイコン画像」の目的変化
- ・対面と非対面でのコミュニケーションの違いが青年期の友人関係に及ぼす影響
- ・企業が大学生に求める広告での「自由な発想」
- ・日本映画の再興を目指す文化産業化への提言
- ・大学生のコミュニケーション上の問題に応えるアサーションの導入
- ・エコチェンバーと読解力の関連
- ・オンライン上の「弹幕コメント」の有効性と教育への活用法

【15 期生】令和 3 (2021) 年度 卒業生 (12 名)

- ・大学生の英語学習に対する目的意識と異文化感受性の関係
- ・学生主体の演劇活動とコミュニケーション能力の関係
- ・日本語母語話者の言語行動からみる「ほめ」表現

- ・オンライン面接の場面における「背景」の違いが人物評価に及ぼす影響
- ・K-POP アイドルのダンスパフォーマンスから考える非言語コミュニケーションとしての身体表現
- ・歩きたくなるまちの街路空間における「親水機能」の有効性
- ・大学生の授業場面における「質問生成」と「質問力」
- ・新奇性のある「擬情語」の音象徴の分析
- ・韓国語のカタカナ表記における法則性と規則性に向けての調査
- ・オンライン授業形態の違いで見た大学生の自己調整学習と授業実感との関連
- ・幸福と日常生活における幸福意識
- ・「間メディア空間」における人のトップス服装に対する印象評価と自己意識

【14期生】令和2（2020）年度 卒業生（12名）

- ・渋谷を例に挙げた「負の感情」と広告の関連性
- ・「主観的幸福感」を高める「ネット日記」の有効性
- ・フィードバックの有効性と自己肯定感との関わりへの示唆
- ・都市におけるコミュニティのあり方の変容
- ・ユーモアにおける女性間での「見えない性的役割」の存在
- ・自己内省と否定性変容志向からみる大学生の「生徒化」傾向
- ・オンライン面接での声の重要性－アニメ声と人物評価－
- ・ストレス社会下におけるキャラクターの「移行対象物」としての効用と存在意義
- ・人にとっての第三の居場所「サードプレイス」とは何か
- ・「国民的スポーツ」野球－野球界の復活に向けて－
- ・演劇と自己理解の関係
- ・一卵性双生児の自己概念から考える「キャリア教育」への提言

【13期生】令和元（2019）年度 卒業生（12名）

- ・女子大生の「発言力」に対する認識と概念構成
- ・ユニバーサルなCMへと導くための日本と海外のCMに対する調査
- ・女子大学生の地元就職意識とインターンシップの関係
- ・娯楽施設の活性化に向けた「導線」の有効性－宝塚劇場を例に挙げて－
- ・モラルパニックとメディア・リテラシーの関係
- ・女子大学生における一人旅と自己効力感の関係
- ・女子のリーダーシップ志向に関する一考察
- ・Instagram 投稿写真の印象と購買意欲の関連性
- ・大学生のキャリア選択に関わる親の影響
- ・協働学習によるメタ認知能力の育成

- ・女子校出身者と共学出身者は何が違うのか
- ・女性の「批判的思考態度」における「探求心」と昇進意欲の関係

【12期生】平成30（2018）年度 卒業生(13名)

- ・大学生が肯定的に捉える「学習環境」の構成概念と「自然環境」の関係性
- ・マーケティングの視点に立った「話し言葉ネーミング」戦略の効果
- ・幼児期の「話し合い」経験学習と保護者の働きかけに関する研究
- ・大学生のチームワーク力育成に向けた個人の経験がもたらす有効性
- ・企業と大学生が考える「コミュニケーション能力」の認識の違い
- ・大学生の英語学習における海外経験とモチベーションの関連性
- ・学習意欲を喚起するための「一枚ポートフォリオ評価」の活用
- ・キャリア形成と課外活動の関連性
- ・変わりゆく「コスプレ」の世界と文化的価値に関する研究
- ・日本における高度学術研究分野での高度外国人材確保に関する問題
- ・学生における自己表現とシャイネスの関連性についての研究
- ・若者の賞賛獲得欲求と Instagram 投稿の関係についての研究
- ・「ふるさと納税」から見る「関係人口」政策

【11期生】平成29（2017）年度 卒業生(14名)

- ・日本における「チアダンス」普及の提言
- ・東京23区における地域関係の希薄化に向けたコミュニティ FM の可能性
- ・女子大学生の「主体性」に対する意識と概念構成の研究
- ・「アクティブ・ラーニング」における ICT を使った授業コミュニケーションの研究
- ・大学生の集中力向上のためのマインドフルネスの活用
- ・「空気を読むこと」と「話し合いの場における発言」の関連性
- ・大学女子サッカーにおけるキャプテンの存在役割について
- ・オープンキャンパスにおける大学広報と入学後の「ギャップ」との関わり
- ・大学生の主体性かつ能動的な学びを生み出すための「自己教育力」と教育資源の活用
- ・大学生と企業に効果をもたらす「インターンシップ」の在り方
- ・訪日外国人の地方分散化を促す「広域観光周遊ルート」の検討
- ・女子大学生における「あこがれ」という存在の必要性
- ・女性の仕事と子育てに対する意識のあり方がその後の両立に及ぼす影響
- ・「能動的学習」を目指したグループワークの再考

【10期生】平成28（2016）年度 卒業生(6名)

- ・「ガラス張り教室」における「学内環境」改善への提言

- ・メイクと自己効力感との関係
- ・若者現象としてのキャラ・コミュニケーションにおける「声」の係わり
- ・菓子パッケージの変遷に見る「オノマトペ」効果の多重性
- ・学習者に「主体性」を付するための「ポートフォリオ学習」への再考
- ・「地方創生」に係わる女性の地方移住に関する調査研究

【9期生】平成27（2015）年度 卒業生(12名)

- ・国家戦略としての「おもてなし」推進のための基礎的研究
- ・アクティブ・ラーニング教育実現を目指したフィードバックの有効性に関する研究
- ・ソフトパワー活用によるツーリズムー訪日外国人観光客誘致策への提言ー
- ・「働く女性を支援する取り組み」における女子大生の意識化に対する必要性
- ・賞賛獲得欲求と SNS 上の写真投稿の関係性に関する研究
- ・販売員が働きかける「接客」の効果への再考
- ・「ガラス張り教室」における効果的な学習空間についての研究
- ・非言語要素としての「視線」が人の印象に与える影響
- ・ラーニング・コモンズとしての大学図書館の機能と効果
- ・大学生に必要なファシリテーション能力の育成方法
- ・メディアにおける頷きの誘導性
- ・感情情報としての「音声」が男女間の認知に及ぼす影響

【8期生】平成26（2014）年度 卒業生(11名)

- ・終助詞を使うことによる聞き手の印象に関する考察
- ・動作が記憶に及ぼす影響について
- ・詩の朗読の間が与える印象と共感
- ・職場での聴覚障害者との円滑なコミュニケーションを導くための研究
- ・女子大生におけるメディア・リテラシー能力とクリティカルシンキングの関係
- ・教室環境が女子大生の学習に与える影響に関する研究
- ・女子大生の外来語理解度に関する一考察
- ・集中力を維持させるための BGM を使った学習環境づくりに関する研究
- ・「主体的な学び」を促すディスカッションの提案
- ・女子大生における自己評価と他者評価のずれによる大学不適應への影響に関して
- ・食への近代化とコミュニケーション様式の変化

【7期生】平成25（2013）年度 卒業生(11名)

- ・大学生の内的動機づけにおける主要因についての研究
- ・対人距離を考慮した会話コミュニケーションによる達成動機の高め方

- ・国内グローバル人材育成に向けて外国人学生と日本人学生の協働活動の効果
- ・キャリア教育のためのポライトネス理論を踏まえた敬語教育
- ・女子大学生にとっての満たされない自己とジェネラティビリティの関係性
- ・集客のための香りを使った誘導効果に関する研究
- ・感情情報としての映像が旅行者行動の動機喚起に与える影響
- ・自己評価が及ぼすコミュニケーション能力と対人関係
- ・コーピング・スキルを付けるための部活動の活用法
- ・集団行動の「社会的アイデンティティ」確立によって目標設定はされるか
- ・コンビニにおける高齢者が求めるコミュニケーション

【6期生】平成24（2012）年度 卒業生(12名)

- ・地域活性化のための方言によるPOP広告の認知度が購買意欲に及ぼす影響
- ・創造性を伸ばす活動環境デザインとしての教室と集団における活動効果に関する研究
- ・戦略としての「人気がある」とは何か
- ・自己受容が青年期の大学生における良好な友人関係の構築に及ぼす効果
- ・語彙イメージの意味範囲が高齢者の就労に及ぼす影響
- ・大学生における自己効力感とアイデンティティ形成の関係
- ・女子大学生のストレス経験とストレス軽減における自己開示と性格特性
- ・大学生が「主体性」を身に付けるための参加型授業の必要性
- ・「非主張的」な人に向けたアサーション・トレーニング・プログラムの効果検証
- ・就農人口増加に向けた農業に対するイメージと就労意欲に関する研究
- ・後期中等教育におけるアイデンティティ形成とキャリア成熟度が「キャリア教育」に与える影響
- ・女性にとって作業効率を高めるためのおいと色の相乗効果に関する研究

【5期生】平成23（2011）年度 卒業生(12名)

- ・介護等体験の前後での大学生の介護職に対するイメージ変化と介護体験教育導入の必要性
- ・女性とCMとジェンダー性に関わる研究
- ・日本人学生が友人・他人に対して行う「思いやり行動」に関する調査
- ・韓国ドラマ「ロケ地誘致」協力者への調査からみるビジットジャパン地方連携事業への提言
- ・新学習指導要領によるストリートダンス導入－児童生徒の自信とダンスの関係－
- ・初年次教育における学業への動機づけに関する研究
- ・原産国情報と文化商品の関係－「K-POP歌手」と「韓国ドラマ」を例に挙げて－
- ・「女子会」とストレス軽減の関係

- ・東北における秋田県の飛躍を目指した震災後の復興支援の提言
- ・女子大学生における瘦身願望と身近な他者の「言説」が与える影響
- ・修学旅行が国内観光旅行の推進に及ぼす推進効果
- ・友人間での対話場面における共感が青年期の信頼関係の構築に与える影響

【4期生】平成22（2010）年度 卒業生(12名)

- ・流行歌における単語頻度及び関連語と経済動向との関係
- ・音楽フィスティバルにおけるコミュニケーション－コールアンドレスポンスの実態－
- ・効果的なコーポレート・メッセージ作成のためのイメージ価の高い語彙に関する基礎的研究
- ・中心街活性化に向けた青森県八戸市みろく横丁についての事例研究
- ・世代差を東京ディズニーランドに活かすための提案
- ・カウンセラーのカウンセリング場面における効果的な自己開示に関する研究
- ・P-Fスタディから見る青年期の若者に対するアサーション教育の導入の可能性
- ・初対面の場における円滑なコミュニケーションを築くための声の印象操作の有効性
- ・積極的なコーピングと大学生の無気力感傾向の実態
- ・長期記憶における意味記憶に着目したにおいに関する研究
- ・リーダーの「説得」場面における「傾聴」の必要性和「信頼関係」との関係
- ・日本語学習者へのポライトネスの配慮－中国人の曖昧な依頼表現について－

【3期生】平成21（2009）年度 卒業生(11名)

- ・新ぼかし表現「とか」の実態調査
- ・日本における女子サッカーの普及と発展方策に関する研究
- ・日本語母語話者と日本語学習者の観点から見る依頼表現の比較調査
- ・女子教育を巡る今日的女子大学の実態
- ・日本における少子化対策への提言
- ・ネット上における「場の空気リテラシー」教育の必要性
- ・人の顔に対する好感度とEメール文章から受ける好感度との関係性
- ・視覚情報量の違いが聞き手の記憶量に及ぼす影響
- ・教育課程における中学校武道必修化に関する研究
- ・診察場面における相互行為の資源としてのあいづちの効果の研究
- ・日本の女子大生における黒色衣服の選択と欲求レベルに関する研究

【2期生】平成20（2008）年度 卒業生(14名)

- ・現代における「配慮表現」に関する実態調査
- ・日本の英語教育における「言語アイデンティティ」概念形成の必要性

－ Studying of English Education System and Ideal Concept of “Language Identity” in Japan －

- ・ 韓国人若者に見るイメージ形成に影響を与える要因
- ・ アジア圏における「イメージアイドル」の構築
- ・ 老人ホームの入居者に対する「情報の共有化」としてのコンピュータ導入に関する実態調査
- ・ 夫が夫婦関係に及ぼす影響
- ・ CM と視聴者の性役割態度との関係
- ・ 「サザエさん」を通して見る昭和から平成の女性像の変化
- ・ 「二地域居住」施策と居住者意識からみる施策への今後の検討と課題
- ・ ナースウェアの色が患者に及ぼす影響
- ・ 女子学生の就業意識とキャリア形成に関する一考察
- ・ 若者の参加を促すための「祭り」のあり方に関する調査
- ・ 社会科教育における教育ディベートの導入
- ・ 自己開示と異文化コミュニケーション能力の関係

【1期生】 平成 19（2007）年度 卒業生(17名)

- ・ これからの幼保一元化と教育コーチング導入の可能性
- ・ 方言話者の「地元組」と「帰省組」の間にみる共通語と方言におけるコードスイッチングのあり方とその特徴
- ・ 若者発信型高齢者向けフリーペーパーの研究
- ・ 現代日本若年女性ファッションにみられるカテゴリー性について
- ・ 顔の容姿という外見的要素が人の印象にもたらす影響
－眉毛の形に見る好感のもたれる顔について－
- ・ 「ベタ付け」マーケティング戦略がもたらす効果と影響
- ・ 現代におけるサプリメント利用の実態調査
- ・ 子どもの言語発達を促進させる生育環境とはどのようなものか
－生育環境と性差が言語発達に及ぼす影響－
- ・ 中学生の社会科歴史分野における近現代史教育のあり方
- ・ ビジネス社会に向けての女子教育のあり方
- ・ ディスレクシアのための効果的な学習方法の考察
- ・ 色に見る若い女性の消費行動
- ・ 出生順位に関わるイメージと性格特徴に関する研究
- ・ 東洋医学がスポーツ選手に及ぼすストレス軽減の影響
- ・ 地元への愛着度とタウン情報誌の発展との関係について－静岡県を例に挙げて－
- ・ 原宿における「街」「ファッション」「人」に見る街の購買・消費者行動サイクル
- ・ 地域性から見る外国人施策作りに関する研究

修了生：修士論文題目一覧

平成 27（2015）年度（修了生 1 名）

- ・言語教育における「気づき」の必要性－クリティカル・アプローチを用いた
中・上級レベル韓国人日本語学習者を対象に－

平成 25（2013）年度（修了生 2 名）

- ・社会貢献活動に取り組む要因の研究－マレーシア・ペラ州の事例－
- ・介護従事者の疲労が介護行動に与える影響
～介護従事者の不適切な介護という行動に着目して～

卒業生【1 期生～17 期生】 計 201 名

大学院 人間社会研究科(修士課程) 修了生 計 3 名

合計 204 名

現有ゼミ生【18 期生】（2024 年 3 月末日現在）